

近江八幡

# 白鳥川新聞

白鳥川の景観を良くする会  
生き物発見 学習支援班  
編集 鈴木

白鳥川・桜まつり  
『桜ボンポリ点灯式』

3月25日(土)午後5時から春恒例の『桜ボンポリ点灯式』がサンロード白鳥川橋横の駐車場をイベント会場として行われました。

式では富士谷市長はじめ総合医療センター院長、桐原東小学校校長、立正佼成会滋賀教会長のご来賓の皆様からご祝詞や激励のお言葉を戴きました。



又大正琴DUOニコルによる華やかな大正琴の音色や、ブルーレイクチャアーズの息の合ったダンス、チェリーブロッサム

サムの名曲演奏に会場の皆さんから大きな拍手が贈られました。

白鳥川・桜まつりは今年で6年目を迎えます。また白鳥川桜並木の若葉で手作りの「桜もち」やお楽しみ抽選会も行われ大勢の方々が見物を楽しんでおられました。



なお、桜ボンポリの数は235個、白鳥川橋と土田大橋(医療センター前)下流の農橋までの約1キロメートルにわたり設置し、市の風物詩になっております。このボンポリのパネル絵は、地元小学校5年生児童や地域の子供達約400名にご協力頂きました。

◆桜ぼんぼりの点灯期間と時間  
3月25日～4月18日の18時～20時まで



大正琴DUOニコル



立正佼成会ブルーレイクチャアーズ



チェリーブロッサム



コラム

昨年7月6日から8月24日まで、白鳥川沿い堤防に羊さんが放牧されていました。

放牧期間中、羊ポストに投函頂きましたご感想の一部を紹介致します。

「ありがとうございます、見せて頂いて」10歳代

「テレビや新聞で見てやっと逢えました。大津から来ました」60歳代

「とてもかわいく、うれしいです。ずっと見てほしいです」10歳代

「子供が喜びの毎年で毎年してほしいです」30歳代

「たくさんの子どもたちや、ご父兄が楽しんでおられます。こんな機会のひと時をありがとうございます。」60歳代

これ以外にも28通の多くの方に感想を頂きました。誠にありがとうございました。





桐原東小学校5年生の  
環境・体験学習会

10月19日(水)桐原東小学校5年生3クラス102名が医療センター前に流れる白鳥川で社会科学の一環として「環境・体験学習会」が行われました。今回の学習会は悪天候による川の増水などで度々延期になっていましたが、当日は天候にも恵まれ川の水位も下がり、絶好の体験学習日和となりました。

また、学習会開催に際し学習会場の事前調査を行ったところ、昨年と比較して場所により水深に変化があることが分かり、学習会場は昨年より上流に設定しました。

学習内容は①白鳥川に入り生き物採取と②藤間川との水質比較でCOD水質検査(酸素消費量)や透明度検査(円筒形の容器に水を一杯入れ、底から水を抜きながら底の十文字印が見えた時点の目盛を見る)③水辺の植物観察でした。

11月9日(水)小学校の音楽室で学習発表会が開催、発表は3名の児童の司会で進められ、3組各4班の12班が、各学習内容を図や文章などで気付いた事や感想など交え、テレビ画面を使い上手に発表され素晴らしい発表会でした。



新潟県・佐渡地域振興局が  
白鳥川の活動を視察

8月31日午後、新潟県佐渡地域振興局より7名の方々が景観隊の活動視察に来られました。視察の趣旨は、景観隊の活動内容を学び、佐渡の河川環境改善に役立てたいとのことでした。

同振興局は、トキの野生復帰川づくりの面から自然再生に取り組まれており、地域住民やボランティア活動と一体となった維持管理手法の導入を検討されています。

なお「白鳥川の景観を良くする会」はホームページで知ったとの事でした。



『白鳥川の生き物たち』発行  
景観隊では、発足10年の活動を記念して白鳥川の豊かな自然を大切に環境保全への理解が深まることを願って(吉田代表談)冊子『白鳥川の生き物たち』が発行されました。



冊子には、植物・野草140種類・野鳥30種類・水中の生き物22種類が掲載されています。なお植物関係では農学博士の野田浩先生(元会員)に監修助言を頂きました。

おやし連主催第2回  
白鳥川ウォーク in 白鳥川

ぶらぶらウォーク in 白鳥川が左記の通り開催されます。

日時:5月14日(日)8時30分

受付開始

一般コース10km

お散歩コース3km

◆申し込み他詳細はひまわり館まで

景観隊のお問い合わせ先

当会への入会・白鳥川でのボランティア・本紙へのお問い合わせ等は事務局(佐藤)まで  
090-4104-20058  
ホームページ:sky484.com